



じとぜんひろば

No.73 2011年(平成23年)7月1日 地御前地区コミュニティ推進協議会

南町町内会

峠

茂男

この度、皆様に勧められて町内会長をお引き受けする事になりました。

昭和十三年に南町(大歳神社の隣、通称くくぼんどう)に生まれて、七十数余年こうして元気に過ごせてこられたのも、地元の皆様の温かい気配り、心配りのお蔭と感謝しております。今までは、地域の事にはあまり関わりなく、ただなんとなく過ごしてきました。

この度、大役を引き受けてみますと、今まで長い間、皆様方には、随分お世話になっていたのだなあ...と強く実感いたしました。

今後、二年間町内の親睦と友愛をより深め、心ゆたかに暮らせる町づくりを目指し、歴代の会長の方々、及び町内の皆様方のご指導とご協力を頂きながら微力ではありますが努めています。どうぞよろしくお願いいたします。

ルミナス地御前駅前町内会長

吉井

茂

今年度、四八世帯の町内会長という大役を任務する事と

なり大変恐縮しています。今回のご縁でコミュニティの活動や会議に数多く参加させてもらい、地御前地区が多くの先輩方の努力で活性化が図られ、又、次世代を担う子ども達の安全が守られている事を小学校の子どもを持つ親の身としても、とても有難く頼もしく改めて感じているところです。

地御前で生まれ育った私にとりまして、今後も明るく元気な地御前が守られるように微力ながら、皆様のお役にしたいと思えます。これからも、よろしくお願い致します。

サバスシティ地御前町内会長

森川

信哉

私は、第一期は関係団体との連携を図る事によって、年間行事を把握する事と、会員同士が楽しく憩う事のできる人間関係の形成に努めたいと思っています。

その為にはただ会議に出て回覧を廻すだけではなく、もっと会員同士が気楽に触れ合う場を作っていかなければならないと思っております。どうか、皆様のご指導ご鞭撻を承りますよう宜しくお願い致します。

地区の話題

地御前キラキラ公園 開園

三月十八日(日)眞野市長、角田市議会議長ほか多くの関係者が出席のもと、開園式が行われました。この公園は災害時の避難場所としての防災設備も備え、さまざまな活用が期待できます。



第三十二回

地御前地区運動会

晴天の五月十五日(日)各地区の選拔選手が競いあった。この運動会は老若男女が一体となつて競い合い地区の「絆」を深める意義ある大会で、ますますの発展を期待します。



成績は

優勝 四区、二位 二区
三位 一区、二位 三区

自主防災会

総合防災訓練について

五月二十二日(日)地御前キラキラ公園で行われた地御前地区自主防災会総合防災訓練は、多数の方々にご参加いただき有難うございました。

大地震、ゲリラ豪雨など突然襲われる災害に対して「自分の命は自分でまもる。自分たちの地区は自分たちでまもる。」訓練などにより、的確な判断能力を身につけることが大切なことと思います。



地御前小学校の新プールが完成

六月十三日(月)待望久しかった、新プールが誕生し、プール開きが行われました。



式典で校長の日野先生は生徒たちに、「このプールはPTAや地域の多くの方々によって関係先に強くお願いし完成されました。楽しいプールには反面怖いこともあります。決められたルールを守って、しっかりと泳いで体力をつけて下さい。」と挨拶されました。

その後、生徒代表二名と地御前コ推協会長の西田さんの三名でテープカットが行われ、早速、五年生と二年生の体育授業が行われました。

編集後記

▼未だ収束の展望が見えない福島原発事故、対応の遅い政府、今、日本人は自信喪失期に陥っている。過去いかなる国難をも克服したこの国、「矜持」をもってもらいたい。
▼カープ、どうにかならないか? 選手も、コーチ陣も、解説者も、みんなカープ。思い切った策、在野の野村さんでも招聘しては?

2011年度コ推協総会開催

去る五月十日(火)開催された2011年度コ推協定時総会は、例年どおり功労者表彰に続き前年度事業・決算報告、本年度事業計画・予算案、役員の改選等が審議されました。役員の改選では、十年間の長きに亘り地域に貢献された相良宏三会長が退任され、後任には副会長の西田弘展氏が就任されました。これに伴い副会長に藤咲俊昭氏が選任されました。

功労者表彰

奥野 五朗 (公衆衛生推進協議会地区長)
有川 時子 (海晴丘町内会)
日立中国ソリューションズ 宮島開発センタ (企業表彰)

新任役員

会長 西田 弘展
副会長 藤咲 俊昭
常任理事 重富 欣治 (福祉部長)
横山 裕幸 (体育部長)
顧問 谷口 聖人 (地御前市民センター 所長)

理事 (町内会会長)

野内 能典 (扇園)
佐藤ひとみ (県営住宅)
伏岡 善行 (金剛寺西)
掛本 好幸 (砂島)
信川香代子 (野坂住宅)
村田 篤信 (緑ヶ丘)
三好 国昭 (三景園)
稲岡 重昭 (海晴丘)
中村 健一 (自由ヶ丘)
梶井 正己 (北之町)
白石美保子 (中之町)
若宮 勝義 (胡町)
峠 茂男 (南町)
吉井 茂 (ルミナス地御前駅前)
森川 信哉 (サバスシティ地御前)
理事 (構成団体代表) 佐々木 真弓 (野坂中学校PTA会長)
伊藤 文 (地御前保育園保護者クラブ)

地御前コ推協会長

就任にあたって

『集う、学ぶ、結ぶ』



西田 弘展

地御前コミュニティの開始時、青年会懸会長を中心にかの起案に関わりました。

若かったみんなが、毎夜集まって顔を突き合わせ意見を交わし思考を重ねたことが思ひ起されます。

顔を合わせることの重要性が、県成人の集いに代表者として参加する機会を得てはつきりとなりました。そこでの新聞発刊の話題で、ある人が、印刷機があるから印刷は私が行うわ、と。その言葉に対して、たまたま集まっていたわい考え一緒に動くことが大切なのではないかという意見がでた。

このことは、コミュニティの意義の本質を言っていると思われました。文化がいかに進むのが、人間は社会的動物であると言われています。集っては、お互いを知り、多様な個性を尊重し合い、そこで学びが増加する。学びは、生涯学習を意味し、自己実現を期待されたものと思います。

結ぶという絆を生む源となるのだと思います。これまでも私も参加させていただくことができましたが、これも一重に先輩諸氏の慈眼のお蔭であり、あらためて感謝申し上げます次第です。

この組織は自浄作用が働くものであつて、持続可能な思考目標をもったものであつてほしいと思っています。

この組織の目標を果すために協議し、事業を企画し実行します。その費用はみなさまからの浄財であります。このことを、念頭において、常に説明可能であつてその結果が次のことを呼び起こし運動として常に変化している姿でありたいものです。

大役を受け、微力ではありますが、みなさまのお役に立てばと考えております。各位のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます次第です。

蛇足① 集う：オキストンは、脳内視床よりでて来るホルモンで『絆』に関係し、目をあわすとオキストンがより多く出て『絆』が深くなる。但し、まだ人間では証明されていない。
蛇足② 個性とは「一生涯懸命にやっていることから出る姿が個性である」と言った人がある。確かに「一生懸命の結果でない個性」といえない。

会長退任にあたって



相良 宏三

去る五月十日のコ推協総会において、十年間の会長職を退任致しました。今年で創立三十四年になる当会の五人の会長の中で最長の十年の期間を大過なく過させていただいたのは、会員並びに地区住民皆様のご協力のお陰とありがたく感謝いたしております。

私とコ推協との関わりは地御前小学校のPTA役員をしていた関係からで、青少年部と体育部で二十数年間育てていただきました。PTAやコ推協などの市民団体活動が目指すものは「（構成メンバー全員）みんなが安心して住めるまち（または団体）づくり」「みんなは一人のために！一人はみんなのために！」の考え方で、「やる気のある人ができるときに、できるだけやる」ことをモットーにすることが大切だと考えていました。

会長に就任して最初に心掛けたことは、私の考えるモットーを皆さんにご理解いただき賛同していただくことと、

地御前地区にまだ残っていた「差別」の解消でした。生まれきたときからこの地区に住み続けている「地の者」と、成人してから他地区から移住した「よそ者」の差別。それと「男女」差別の二つです。

特にこの二つの差別がコ推協の会議中の発言や、役員選出の際にも見られました。私はこの二つの差別を無くすことも会長としての役割と考え、いろんな場面で解消に努力して来たつもりです。前者の差別については最近殆ど見聞きしなくなりましたが、後者の差別は残念ながらまだ残っています。コ推協の設立目的から考えても、ぜひ解消しなければならぬ差別だと考えています。

就任二年目がコ推協設立二十五年度に当たりました。当会はそんな節目の年でも、何の記念行事や功績のあった人の顕彰もして来ませんでした。皆さんのご賛同をいただいて会員全所帯へ記念のボールペンを贈り、式典と祝宴などの諸行事と、故人を含めて当会や地区への功績が大きかった団体や個人に感謝状を贈って顕彰も行いました。

会長就任の前年に発足した「地御前地域づくり実行委員

会」（途中で「地御前まちづくり委員会」と改称）の会長も同年に兼務することになりました。三年前に当会と統合するまでの七年間は、似たような事業を同じようなメンバーが行っていたように見えたとはいえますが、それぞれにそれなりの考え方があったように思います。他地区に先駆けて統合したのも、それなりの考えによったものです。

私事ですが、就任中に嬉しかったことをひとつ。
現在小学校三年生の男孫が三歳のとき、東京から一人で我が家に一週間いた時に地区運動会があり、かけっこ競技へ出場して私からお菓子を貰ったことです。故郷を離れている家族が、「コ推協の行事に参加するために帰省する」昔のお祭りのように、皆様に思われるようになってほしいものです。私の目指したモットーがどれだけ実践できたかは判りませんが、目指した方向と手段に大きな間違いはなかったように自負しています。

これも日頃から叱咤激励くださった諸先輩方や、私の我がままを聞いてくださった多くの関係者皆様のご協力のお陰と感謝いたします。十年間本当にお世話になりました。

町内会長就任にあたって

扇園町内会長

野内 能典

当町内会も高齢化が進んでおり、十年後を考えると、組織の作り方や在り方を再度考える時期に来ているかもしれない。今のままでは、機能しなくなることは目に見えています。が、良い知恵がきつと出てくるでしょう。

会長になって良かった事があります。当町内会は一六八の戸数があるのに、同じ班の人たちの名前と顔は一致していましたが、他はそうではなかったです。運動会、班長会、自主防災会等の相談や連絡を通じて、知らなかった人の顔がだんだん見えてきました。これがコミュニティの原点、基礎なのかなと思っています。今からも、さまざまな活動を通じて、もっともっと仲良くなりたと思っています。

東北地方太平洋沖地震により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、お亡くなりになった皆様、ご遺族の皆様に、心よりお悔やみ申し上げます。

このたび町内会長を務めることになりました。会長に就任して早や二ヶ月、地御前地区運動会・総合防災訓練の催し、コミュニティ推進協議会等の会合で多忙ではあったが、地域の皆様と出合いの場がで

金剛寺西町内会長

伏岡 善行

この度、町内会長という役目を頂き戸惑っている所です。近頃、世界中自然災害が局地的に猛威を振るっています。地御前地区に大きな災害があつてほしくはありませんが、もしもと考えた時、私達の街も年々高齢化して即刻対応の動きが難しくなっていくように思われます。その中の一人として何をすべきか今は嘆息するばかりです。当面は先人の方々にいろいろなことを教えて頂きながら少しでもお役に立てたらと思っております。よろしくお願い致します。

中之町町内会長

白石美保子

この度、町内会長という役目を頂き戸惑っている所です。近頃、世界中自然災害が局地的に猛威を振るっています。地御前地区に大きな災害があつてほしくはありませんが、もしもと考えた時、私達の街も年々高齢化して即刻対応の動きが難しくなっていくように思われます。その中の一人として何をすべきか今は嘆息するばかりです。当面は先人の方々にいろいろなことを教えて頂きながら少しでもお役に立てたらと思っております。よろしくお願い致します。

自由ヶ丘町内会長

中村 健一

地御前で生まれ育ち、自由ヶ丘での生活が始まりもうすぐ十年が経とうとしています。今まで地域の事は人任せでしたが、このような大役を任せられ二ヶ月経ち、地域の人々の努力や地域の重要性を再認識しています。今後は、少しでもみなさんのお力になれるよう、努力して参ります。皆様のご指導をよろしくお願い致します。

北之町町内会長

梶井 正己

二十二戸からなる小さな町ですが、地付の人が多く、古くから培われてきた団結や連帯などの意欲が極めて旺盛です。いざとなれば全員がすばやく立上がり、実行に移ります。この誇り高き伝統を胸に刻み、微力をつくします。

胡町町内会長

若宮 勝義

この度、町内会長を引き受けることになりました。地御前で生まれ育ちながら、何も判らない私ですが、お引受けしたからには、町内の役員さんを始め会員の皆さんのご支援ご協力を頂きながら、諸先輩方の残された功績を指針とし、私なりに精一杯、町内のお役に立てるよう全力を尽くしたいと考えております。どうかよろしくお願い致します。

砂島町内会長

掛本 好幸

この度、長寿会の方より、町内会長 ”やりんさい”と、云われて引き受けさせて頂きました。就任して一ヶ月あまり経過しましたが、会長の役割もよく判らないまま行事・集会に参加させてもらっています。結構忙しいです。

これから二年間私の出来る事は、少ししかありませんが、町内会の皆様と協力して、一生懸命務めさせて頂きたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。

野坂住宅町内会長

信川 香代子

会長としての取り組み
一、高齢者への対応
二、住みよい環境づくり
三、近隣町内会との交わり、

緑ヶ丘町内会長

村田 篤信

地御前地区のコミュニティ活動は他の所と比べ断然活発だと思ふ。その範囲も防災防犯・環境改善から健康・福祉に迄多岐に亘って居り安全で住みよい街づくりへの熱意を感じる。

地域活動の参画は初めてで戸惑う事も多いが、メンズクッキングクラブを通じて数年来の知己である事が心強い。及ばず乍ら地域の一隅を照らすつもりでできる事をやって行く所存です。

三景園町内会長

三好 国昭

一六三軒の在所帯のこの街も高齢化が進んで、苦しい生活を送っている人が増えてきました。数年前に町内会長を

海晴丘町内会長

稲岡 重昭

平成二十二年度から、町内会長を務めることになりました。何しろ、初めての経験で、何も判らないうちに、総会、運動会、避難訓練等、次から次へと、行事が続き、一生懸